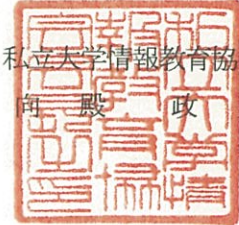


平成27年7月6日

大学長殿

公益社団法人 私立大学情報教育協会
会長 毎 殿 政 男



国際関係学教育におけるアクティブ・ラーニング対話集会ご案内について

平素は本協会の事業にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本協会の分野別委員会では教育の質的転換に向けた教育改善を促進するため、ICT利用を含めた能動学修（アクティブ・ラーニング）への取り組み方策等について教員有志等による対話集会を開催し、意見交流を通じて理解の促進を図ることにしております。

つきましては、平成27年9月に開催予定の「国際関係学教育におけるアクティブ・ラーニング事例研究対話集会」の開催要項がまとまりましたので以下にご案内いたします。

参加費は無料ですので、ぜひとも学内にご周知いただき、多くの教員・職員の方に参加いただきますようお願い申し上げます。

記

国際関係学教育におけるアクティブ・ラーニングの事例研究対話集会のご案内

1. 開催日時

平成27年9月10日（木） 14:00～16:00

2. 開催場所コミュニケーション関係学教育分野開催要項

日本大学通信教育部市ヶ谷キャンパス 1号館 3階 31講堂

〒102-8005 千代田区九段南4-8-28

アクセスマップ : http://www.dld.nihon-u.ac.jp/access_map/

3. 参加対象者

国・公・私立大学の教員及び教育支援に関係する職員

4. 申込みについて

開催要項に添付の申し込み用紙でFAX又はメールにてお申し込みください。

なお、開催要項及び申込用紙は以下のURLに7月中旬に掲載いたします。

<http://www.juce.jp/senmon/active/>

公益社団法人 私立大学情報教育協会
国際関係学教育におけるアクティブ・ラーニングの事例研究
開催要項

1. 開催の目的

本協会で作成した教育改善モデル及び教員の実践事例を踏まえて、アクティブ・ラーニングを実現するための様々な教育方法、学修環境を整理・研究する中で、ICTの活用を含めた効果的な取り組みの促進を目指します。

2. 開催のねらい

- ① 学生の主体性を引き出し・伸ばす学修の重要性を認識します。
- ② 一方的な授業とは異なり、学生の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学修法を認識します。問題発見学修、問題解決学修、体験学修、調査学修等が含まれますが、グループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等、有効なアクティブ・ラーニングの方法・環境について探求します。

3. 事前準備について

- (1) 主体性を引き出すための初年次教育について、事前に本協会ビデオ・オンデマンド配信事業の「主体性を育む授業とは」安西祐一郎氏の映像資料を閲覧してご参加下さい。

※ 本協会のビデオ・オンデマンド配信事業（有料）は利用申し込みが必要です。大学で利用申し込みされているかご確認ください。なお、参加されていない大学は参加いただくか、下記の講演資料をご一読下さい。

① ビデオ・オンデマンド配信事業のご案内	http://www.juce.jp/ondemand/
大学での利用申込確認・視聴方法について	http://www.juce.jp/senmon/ondemand/
② 安西氏の講演資料	http://www.juce.jp/senmon/active/
③ 産学連携PBL実践報告の関連資料（ベネッセ教育総合研究所）	

- (2) アクティブ・ラーニングについて理解を共有するため、併せて以下の資料をご一読下さい。

① 本協会が作成した教育改善モデル	http://www.juce.jp/senmon/active/
② 長崎大学のアクティブ・ラーニング関連資料	

4. プログラム 【平成27年9月10日（木）14：00～16：00】

- (1) 開催趣旨説明とこれまでの研究の経緯
- (2) 様々なアクティブ・ラーニングの取り組みに関する話題提供

① 「初年次教育における学生の自主・主体性を育む工夫」

佐渡友 哲 氏（日本大学 法学部 教授）

② 「国際関係学教育における対話・体験型授業」

（政策ディベート、ケース・メソッド、サービス・ラーニング）

毛利 勝彦 氏（国際基督教大学 教養学部 教授）

- (3) 意見交換

本協会で作成した教育改善モデル話題提供を題材に、アクティブ・ラーニングを効果的に進めるための意見交換を行い、取り組みが十分達成されない要因、今後の改善点、教育効果を判定する基準・方法などの課題について議論する予定にしています。

- (4) 課題整理とまとめ

5. 参加対象者

国・公・私立大学の教員及び教育支援に関係する職員

6. 日 程

平成27年9月10日（木）14：00～16：00

7. 会 場

日本大学通信教育部市ヶ谷キャンパス 1号館 3階 31講堂

〒102-8005 千代田区九段南4-8-28

アクセスマップ : http://www.dld.nihon-u.ac.jp/access_map/

8. 定員
50名(先着順で受け付けます。)

9. 参加費
無料

10. 資料について
当日は資料の配布はいたしませんので、必要な資料は各自印刷の上ご持参ください。
なお、話題提供の資料は開催の1週間前を目途に掲載します。http://www.juce.jp/senmon/active/

11. その他
話題提供は個人情報に配慮して収録し、編集後にネット上で動画配信します。また、意見交換の様子(意見交換は背面からの遠景)は本協会の加盟校に限定してネット上で動画配信します。

12. 参加申込について
参加される方は、以下の申込書に記入の上、FAXまたはメールにて9月4日(金)までにお申し込み下さい。

国際関係学教育におけるアクティブ・ラーニング事例研究 参加申込書

※ 必要事項を記入の上、FAX (03-3261-5473) またはメール (bbint@juce.jp宛) にて9月4日(金)までにお申し込み下さい。

- ・ご記入いただいた個人情報は、本協会の事務連絡及び委員会活動の案内に限定して利用させていただきます。
- ・データベース管理作業の外部委託の際には目的外の利用や情報の流出がないよう、十分留意いたします。

『参加者記入欄』

※ できるだけ詳しくご記入下さい。後日、収録ビデオ配信のご案内や、今後の活動のご案内をさせていただきます。

ふりがな ()

氏名: _____

大学名: _____

所属・役職: _____

E-Mail: _____

今回のアクティブ・ラーニング研究対話集會に期待することを記入して下さい。

